

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会 派 代表者	市民クラブ 平松昭徳	経 理 責任者	平松昭徳
旅行期間	令和5年3月28日	泊 1日	視察代表	柳元浩幸
旅行先	京都府京都市 京都テルサ (〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70番地)			
宿泊地				
視察・研修 等 目 的	地方議員研究会 10年目までの議員向け 議会活動現場でのヒント			
行 程	<p style="text-align: center;"> <small>渥美線</small>      <small>こだま</small>      <small>近鉄京都線</small>      <small>徒歩</small>      <small>徒歩</small>      <small>近鉄京都線</small>              神戸駅 → 豊橋駅 → 京都駅 → 東寺駅 → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">会場</span> → 東寺駅 →         </p> <p style="text-align: center;"> <small>ひかり</small>      <small>渥美線</small>              京都駅 → 豊橋駅 → 神戸駅         </p>			

経路 渥美線 神戸駅⇨新豊橋駅 520円×2=1,040円 新幹線(こだま指定席・ひかり指定席、220km) 豊橋駅⇨京都駅 7,870円×2=15,740円 近鉄京都線 京都駅⇨東寺駅 160円×2=320円 日当 2,000円×1日 研修費 15,000円	旅 費					
	鉄道賃	1	7	1	0	0
	車 賃					
	航空賃					
	日 当		2	0	0	0
	宿泊料					
	研修費	1	5	0	0	0
	合 計	3	4	1	0	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。  
 経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年3月30日

田原市議会議長 殿

会派名 市民クラブ

議員名 柳元浩幸

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派代表者	平松昭徳	経理責任者	平松昭徳
期 間	令和5年3月28日(火)			
視察・研修等先	京都府京都市 京都テルサ (〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70番地)			
視察・研修等の目的	地方議員研修会 講座受講 10年目までの議員向け 議会活動現場でのヒント			
視察先等 面 会 者				
概要及び所見	<p>○議会活動現場でのヒント 質問力をアップする現場のヒント：理解編</p> <p>【概要】 3月28日(火) 講師：高橋伸介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「質問」、「質疑」の違いに関する言葉の整理</li> <li>・「知らないことは聞かない」とは？</li> <li>・「質問」は「駆け引き」の武器</li> <li>・質問レベルを4段階に分けてみる</li> <li>・実力以上の質問はできない</li> <li>・成果を上げるためには人としての信頼を得る</li> </ul> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方議会の本質とは、能率的な行政の確保を図るとともに、地方公共団体の健全な発達を保障すること。住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものであり、目的は「能率的な行政の確保」と「住民福祉の増進と市政の発展」にある。</li> <li>・一般質問とは、議員が市政全般に対して市の見解を求め、疑問を</li> </ul>			

質すもので各定例議会月に行い、執行機関に対し、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質すこと。

・一般質問のポイントは、「知っていることを聞き、知らないことは聞かない」＝自身の事前勉強と十二分なヒヤリング＝「知っていることを聞き内容を深める」

・質疑とは、議案に対する疑問点をたずることであり、議題外の発言はできない。また、事実の裏付けのない単なる「演説」「要望」も行ってはならず、「指摘」は可能。

・質問のスタイル

① 地元・住民要望型... 道路問題、浸水対策、福祉関係、他

② 財政・市政に関するチェック型... 「決算カード」を読み、理解する必要がある。歳入歳出状況、税収状況、経営収支比率、などの基礎的理解が必要。

③ 行財政改革型... 執行部が切り出しにくい合理化、組織運営、各種削減課題を指摘。「安易な質問」と「高度な質問」が混在しており、有権者が理解できない領域がある。

④ 政策提案（立案）型... 市民の暮らしに直接かかわる一般施策に関する議員提案。地方創生、少子高齢化人口減少を見据えた今後の街づくり条例から乾杯条例など、幅広いジャンルがある。

・質問の貯金箱を始める。1案件1ページのワード文書を作成し、各事業部名のフォルダをPCに作成して保存していく。日々の疑問の積み重ねが質問の深掘りにつながる。

・執行部から見た議会とは、議員の仕事力をシビアに見ている。議員としての勉強不足を素直に認める事が大事。執行部や職員の方がより多くの情報を持っている。どう引き出せるかも仕事力。

・議員は現場の知識、知恵を提案し行政の共感を得、そして協働へ。そのことが「2元代表制」であり「車の両輪」が機能する。

議員になりたての今こそ、早いうちから多くの勉強をしておく必要があると感じている。今回の講座を受講して理解したことを、前準備を含めて一般質問に活かしていく。その他、理解不足のことはまだまだあるが、ひとつずつ理解し、考動に移していきたい。

# 政務活動費領収書等貼付用紙

(領収書は重ならないように貼付)

領収書 貼付用 紙No.	1
--------------------	---

領収書金額	15,000 円
-------	----------

地方議会研修会の講座参加費

①	研究研修費
2	調査旅費
3	広報費
4	広聴費
5	要請・陳情活動費
6	会議費
7	資料作成費
8	資料購入費
9	事務費
10	その他の経費

領収証

2023 年 3 月 28 日

市民クラブ

柳元浩幸

様

★ ¥15,000

但 3/28 10時～ 質問力をアップする現場のヒント理解編

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル2階5号室

TEL 050-6868-5578

